

< 論文 >

著者名	論文標題			
Araragi, Y., & Kitaoka, A.	Increment of the extinction illusion by long stimulation.			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
<i>Perception</i>	有	40	2011	604-620
著者名	論文標題			
Ueda, S., Kitaoka, A., & Suga, T.	Wobbling appearance of a face induced by doubled parts			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
<i>Perception</i>	有	40	2011	751-756
著者名	論文標題			
M.Oda	The Characteristics of the use of Twitter by Beginners -Study of the applicability to the e-healthcare-			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
IEEE International Conference on Systems, Man and Cybernetics	有		2011	1268-1278
著者名	論文標題			
京屋郁子	カテゴリを明示的に区別しない特異で冗長な情報がカテゴリ化に与える影響，認知心理学研究			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
認知心理学研究	有	9(2)	2012	81-95
著者名	論文標題			
Higashiyama, A., & Toga, M.	Brightness and image definition of pictures viewed from between the legs.			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
<i>Attention, Perception, & Psychophysics</i>	有	73	2011	144-159
著者名	論文標題			
Shimono, K., & Higashiyama, A.	Dual egocenter hypothesis on angular errors in visually directed pointing.			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
<i>Perception</i>	有	40	2011	805-821
著者名	論文標題			
西田豊・服部雅史	基準率無視および自然頻度の幻想：等確率性仮説に基づく実験的検討			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
認知科学	有	18(1)	2011	173-189
著者名	論文標題			
湊美智子・服部雅史	音楽による気分誘導法の批判的検討			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
認知心理学研究	有	8(2)	2011	89-98
著者名	論文標題			

藤 健一	ハトの集団飼育場面における成員操作による各個体の体重および摂食行動の変容			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
立命館文學	有	620号	2011	118-123
著者名	論文標題			
藤 健一	ハトのオペラント行動における種々の穀類強化子の体重統制法を用いた機能の分析			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
動物心理学研究	無	61巻2号	2011	206

< 図書 >

著者名	出版者		
北岡明佳 (編著)	ミネルヴァ書房		
書名	発行年	総ページ数	
いちばんはじめに読む心理学の本 口を科学する	知覚心理学 心の入り 平成 23 年	297	
著者名	出版者		
北岡明佳 (監修)・グループ・コロンブス (構成・文)	(株)あかね書房		
書名	発行年	総ページ数	
トリックアート図鑑 だまし絵 (他、同シリーズ 3 冊)	平成 23 年	48	
著者名	出版者		
東山篤規, 竹澤智美, 村上嵩至 (共訳)	新曜社		
書名	発行年	総ページ数	
J. J. Gibson (著) 視覚ワールドの知覚	平成 23 年	299	
著者名	出版者		
東山篤規	新曜社		
書名	発行年	総ページ数	
子安増生・二宮克美 (編) キーワードコレクション認知心理学	平成 23 年	227 (担当 8 頁)	
著者名	出版者		
服部雅史	新曜社		
書名	発行年	総ページ数	
子安増生・二宮克美 (編) キーワードコレクション認知心理学	平成 23 年	227 (担当 8 頁)	

< 学会発表 >

発表者名	発表標題		
都賀美有紀・星野祐司	意味類似性と遅延が順序の記憶に及ぼす影響：再構成課題を用いた検討		
学会名	開催地	発表年月	
日本心理学会第 75 回大会	日本大学	2011 年 9 月	

発表者名	発表標題		
星野祐司	リズムの聴取によって引き起こされた旋律の再認記憶		
学会名	開催地	発表年月	
日本心理学会第75回大会	日本大学	2011年9月	
発表者名	発表標題		
Toga, Miyuki	The effects of word length and phonological similarity in an order reconstruction task at immediate and delayed retention intervals.		
学会名	開催地	発表年月	
The Psychonomic Society: The 52nd Annual Scientific Meeting.	Seattle, WA	2011年11月	
発表者名	発表標題		
Boyarskaya, E., Hecht, H., and Kitaoka, A.	When does the Monalisa effect break down?		
学会名	開催地	発表年月	
The 34th Annual Meeting of European Conference on Visual Perception	Toulouse, France	2011年9月1日	
発表者名	発表標題		
Stevanov, J., Kitaoka, A., and Jankovic D	Rotating snakes" illusion: Changes in pattern layout affect perceived strength of illusory motion		
学会名	開催地	発表年月	
The 34th Annual Meeting of European Conference on Visual Perception	Toulouse, France	2011年9月1日	
発表者名	発表標題		
尾田政臣・京屋郁子	一対比較法による対称性の選好に関する検討		
学会名	開催地	発表年月	
日本認知心理学会第9回大会	東京	2011年5月	
発表者名	発表標題		
京屋郁子・尾田政臣	カテゴリ化における事例数，特徴数，カテゴリ構造の強さの効果		
学会名	開催地	発表年月	
日本認知心理学会第9回大会	東京	2011年5月	
発表者名	発表標題		
尾田政臣・京屋郁子	一対比較法による矩形比率選好の検討		
学会名	開催地	発表年月	
日本心理学会第75回大会	東京	2011年9月	
発表者名	発表標題		
京屋郁子・尾田政臣	プロトタイプ学習と周辺事例学習によるカテゴリ化の違いについて		
学会名	開催地	発表年月	
日本心理学会第75回大会	東京	2011年9月	
発表者名	発表標題		
京屋郁子・尾田政臣	プロトタイプ学習と周辺事例学習によるカテゴリ化の違いについて		

学会名	開催地	発表年月
日本認知科学会第 28 回大会	東京	2011 年 9 月
発表者名	発表標題	
Higashiyama, A.	Relaxation of bodily muscles facilitates roll vection.	
学会名	開催地	発表年月
The 34th Annual Meeting of European Conference on Visual Perception	Toulouse, France	2011 年 8-9 月
発表者名	発表標題	
東山篤規・山崎校	自己誘導運動（ベクション）と身体姿勢の関係 - ヘッド・マウンティッド・ディスプレイを用いて	
学会名	開催地	発表年月
日本心理学会 75 回大会	東京	2011 年 9 月
発表者名	発表標題	
東山篤規・村上高至	ミューラー効果に及ぼす視覚刺激の明るさの効果	
学会名	開催地	発表年月
関西心理学会 123 回大会	亀岡市	1012 年 11 月
発表者名	発表標題	
服部雅史	定言的三段論法推論の確率サンプリング・モデル	
学会名	開催地	発表年月
日本認知科学会第 28 回大会	東京大学	2011 年 9 月
発表者名	発表標題	
服部雅史・織田涼	潜在ヒントによる洞察とメタ認知による妨害効果	
学会名	開催地	発表年月
認本認知心理学会第 9 回大会	学習院大学	2011 年 5 月
発表者名	発表標題	
藤 健一	定温度に設定した長期連続実験場面におけるハトの摂食・摂水行動の分析	
学会名	開催地	発表年月
日本心理学会第 75 回大会	東京	2011 年 9 月
発表者名	発表標題	
藤 健一	スキナーの累積記録器の変遷（1930-1960）Gerbrands Model C-1(1955)動作模型の製作	
学会名	開催地	発表年月
日本心理学会第 75 回大会ワークショップ「国内における実験心理学機器及び関連史料のデジタルアーカイブ化の現状と問題点」話題提供	東京	2011 年 9 月
発表者名	発表標題	
藤 健一	“ Skinner の問題箱（problem box: 1935） ” 動作模型の製作	
学会名	開催地	発表年月
関西心理学会第 123 回大会	京都府亀岡市	2011 年 11 月

